

From New York to Sapporo

田村麻子 ソプラノ・リサイタル 2026

～時を越え、海を越え、
バッハからガーシュインまで～

ニューヨークを拠点に、
世界で活躍を続けるソプラノ田村麻子。

ニューヨークタイムスより “輝くソプラノ” と称され、
メジャーリーグのオープン戦ではアメリカ国歌を斉唱。
さらにイタリアのプリマドンナ、
マリエラ・デヴィーアとオペラ「ルチア」でダブルキャストを務めるなど、
国際的な舞台で高い評価を重ねてきた。

その彼女が、今夏、札幌へ帰ってくる。

かつてPMFの受講生として、
時計台市民コンサートで歌っていた一人の学生。
札幌交響楽団との共演も経て、
ついに今回、札幌初のソロリサイタルが実現する。

バッハの敬虔な祈り、
ドイツ・フランス歌曲の洗練された詩情、
心に沁みる日本の歌から華やかなオペラ・アリア、
そしてガーシュインまで。

時代や国境、ジャンルを軽やかに飛び越えて紡がれる、
美しく豊かな調べ。

世界が認めたその歌唱力。
夏の宵のひとときを、
極上の音楽で満たしませんか。



ピアニスト

小杉恵

Megumi Kosugi



オーボエ

宮城完爾

Kanji Miyagi



司会進行

草野七瀬

Nanase Kusano

2026年 7月28日(火) 開場 18:00
開演 18:45

六花亭 ふきのとうホール 札幌市 中央区北4条西6丁目3-3

全席自由：5,500円

チケット申込み BloomArtJapan@gmail.com



access

主催：ブルームアートジャパン

協賛：ASAHI SEIHAN Co., Ltd. 大阪国際音楽コンクール

予定演奏曲目

バッハ	マニフィカートより ソプラノソロ
フォーレ	夢のあとに
シューベルト	アヴェマリア
越谷達之助	初恋
ガーシュイン	サマータイム
大島ミチル	風笛～あすかのテーマ
多忠亮	宵待草
ブッチーニ	オペラ”ボエーム”より 私が街を歩くと など

From New York to Sapporo

田村麻子 ソプラノ・リサイタル 2026



©Yoshinobu Fukaya / aura.Y2

ソプラノ 田村麻子 Asako Tamura

国立音楽大学、東京藝術大学大学院修了後、ニューヨーク・マネス音楽院首席卒業。世界の主要コンクールで上位入賞（ディ・ステファノ国際（伊）1位など）。日韓ワールドカップ前夜祭3大テナーコンサートにてドミンゴ、故バヴァロッティ、カレーラスらと共演。世界各地の歌劇場にてオペラの主役を射止め、ランメルモールのルチアをイタリア・カリアリ歌劇場、トラバーニ音楽祭、ハンガリー国立歌劇場、ミシュコルツ音楽祭、ルーマニア国立歌劇場等、椿姫をハンガリー国立歌劇場、テキサス・エルパソオペラ、ミンガン・カラマズーオペラ、蝶々夫人をロンドン・ロイヤルアルバートホール、ウルフグアイ国立ソリス歌劇場、ボルティモア・リリックオペラなどにて主演。リンカーンセンター（NY）でのデビューは、ニューヨークタイムスに「輝くソプラノ」と高い評価を受けた。また、多くのオーケストラにゲストとして招かれ、メトロポリタン歌劇場管弦団、BBC交響楽団、ローマ視察管弦楽団、LAシンフォニー、シカゴフィル、ブダペスト放送交響楽団、ソルノーク管弦楽団、日本では東京フィル、東京交響、東京都響、東京シティフィル、神奈川フィル、大阪フィル、大阪センチュリー、関西フィル、京都交響、札幌交響、仙台フィル、九州交響楽団等と協演。米国大リーグ・ナショナルズでも初の外国人歌手として対ヤンキース戦にてアメリカ国歌斉唱の荣誉を得た。CD「ジュエルズ・オブ・アヴェ・マリア」「ノスタルジア」（ナクソス・ジャパン）はANA国際線オーディオプログラムに搭載された。

現在、後進の指導や音楽での社会貢献活動、世界各地でマスタークラスなど行う傍ら、大阪国際音楽コンクールの海外支部長や京都城陽大使など、その活躍は多岐に渡る。

www.asakotamura.com



ピアニスト 小杉恵 Megumi Kosugi

岩内町出身。北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。これまでに札幌市民芸術祭新人音楽会に出演し大賞を受賞。ハイメスコンクール第2位受賞後、ハンガリー国立リスト音楽院にて研鑽を積む。帰国後はソロや室内楽のほかコンクールやセミナーの公式伴奏者を務める。2022年に札幌文化奨励賞を受賞。ピアノを故若林千恵子、高島真知子、薄井豊美、谷本聡子、故K.ゼンプレーニ各氏に、室内楽をJ.デーヴィッチ氏に師事。現在札幌大谷大学、札幌大谷大学短期大学部、札幌藤女子大学にて非常勤講師を務める。ハイメスアーティスト、Zongoraの会、2000番の会、北海道シューマン協会各会員。



©K.Seki

オーボエ 宮城完爾 Kanji Miyagi

宮城県仙台市出身。10歳よりオーボエを始め、前川光世、丸山盛三の両氏に師事。

室内楽を丸山盛三、小笠原長孝、霧生吉秀、中川良平の各氏に師事。

1994年に札幌交響楽団オーボエ奏者として入団。

入団以来、ソロ、室内楽を中心に活動を行い、2002年オーボエ、クラリネット、ファゴットの編成「トリオ・ダンジュ札幌」を結成。

各地で演奏活動を行い、2006年には札幌市民文化奨励賞を受賞。

北海道教育大学、札幌大谷大学の非常勤講師。



司会進行 草野七瀬 Nanase Kusano

国際基督教大学（ICU）卒業後、TBSの子ども向け英語番組ディレクターを経て、2012年にニューヨークで、日英バイリンガルシアター「劇団バナナ」を設立。ジャパン・ソサエティーでの演出や、世界各国（フィリピン、フランス、台湾、韓国など）での公演を通じ、多言語と演劇を融合させた独自のスタイルを確立。2024年より拠点を札幌へ移し、円山動物園や、やまびこ座など、地域に根差した場所で5作品を上演。「物語を通して平和な世界を作る」を信条に、年齢や国籍を問わず誰もが楽しめる移動型演劇を展開しており、劇団代表として演出、脚本、プロデュースを行っている。札幌市在住。

2026年 7月28日（火） 開場 18:00
開演 18:45

六花亭 ふきのとうホール 札幌市中央区北4条西6丁目3-3

全席自由：5,500円 チケット申込み BloomArtJapan@gmail.com



access

主催：ブルームアートジャパン

協賛：ASAHI SEIHAN Co., Ltd. 大阪国際音楽コンクール